

株式会社 吉村



- (1) 創業 昭和7年7月
- (2) 会社設立 昭和29年10月11日
- (3) 業種 茶・海苔を主とする食品包装資材の企画、製造、販売
- (4) 資本金 9,100万円
- (5) 社員数 234名(他に正雄舎に50名)
(男性117名/女性110名 平均年齢40歳/平均勤続年数12.4年)
- (6) 事業所所在地 本社：〒142-0041東京都品川区戸越4-7-15
静岡焼津：軟包装一貫製造工場/物流センター/営業所
京都/福岡/鹿児島/仙台 営業所
- (7) 売上高 70期 54.8億円 経常利益2.7億円
- (8) 特徴 「想いを包み、未来を創造する パートナーを目指します」
を理念に、お客様のパートナーでありたいと願うと同時に、
社員と会社の関係もパートナーでありたいと考えています。



■ 取り組み

- 1.工場現場も含め全社員が参加するオンライン会議の開催
- 2.多様な職種で「週3日・社員7割以上のテレワーク」実施
- 3.テレワークの促進のため、9割の書類の電子化

■ 効果

- ・社員満足度の向上
- ・ワークライフバランス向上
- ・多様な働き方の実現



2020年新茶イベントは中止ばかり。でもオンラインで出来ることがあるんじゃないか？
吉村のZoom活用術セミナーでつながったお茶屋さんが、たった10日間で開催した新茶乾杯イベント！「#うちでお茶飲もう」でSNSに投稿したらご招待、という方法で、正午から1時間、315名が集まりました。

■ 就業規則に想いの掲載



リモートワークの利点は、
社員のワークライフバランスにプラスに働く要素があること、
そして伝染の恐れがある病気等への感染リスク防止、
台風や大雪に翻弄されず、通勤時間の削減にもなります。

実は、吉村においてリモートワークをする道は、
一人の女性社員さんのプライベートな事情に配慮して、
彼女に働き続けてもらうために試行錯誤したところから始まりました。

出社せず、仕事をする姿は目に入らない。
それでも彼女の真摯な働き方は周囲に伝わり、
新型コロナウイルス感染症が始まった2020年4月7日には
本社全員が在宅ワークに踏み込むことができたのです。

一方、忘れてならないのは、リモートワークは出社している社員が、
アシスタント的な業務を担うことで可能になっているのだ、
という視点です。

自分だけのワークライフバランスだけでなく、
他の人のワークライフバランスも尊重することが大切です。

リモートワークは、在宅ワークとは少しちがいます。
場所を特定せずに働く、という意味合いがあります。
働く場所を会社が管理統制しない、ということでもあります。

会社はアクセスログをとっていますが、基本は社員さんへの信頼を軸に置いています。
管理統制されない自由は、信頼に値する関係性を会社と社員で作ってきたという
歴史があるということです。

逆に、万一、信頼を欺く行為が発見されれば、土台は崩れます。
経営者も社員も同様に、信頼の土台を裏切らない、
一人ひとりが日々信頼を積み重ねていくことを大切にしたいですね。

